

THE BANK OF SAGA NEWS RELEASE

佐賀銀行 総合企画部

〒840-0813 佐賀市唐人二丁目7番20号

TEL 0952(25)4553

FAX 0952(26)7506

<http://www.sagabank.co.jp>

平成26年1月29日

「第23回 佐賀銀行文化財団新人賞」の決定について

一般財団法人佐賀銀行文化財団（理事長 陣内 芳博）は、「第23回 佐賀銀行文化財団新人賞」を下記の3名の方に贈呈することに決定しましたので、お知らせいたします。

受賞者、内容等は下記のとおりです。

記

1. 受賞者 : えぞえ 江副 ともみ 友美 様 33歳 声楽家（ソプラノ）
にえだ 仁戸田 のりこ 典子 様 27歳 洋画家
はら 原 やすひさ 泰久 様 38歳 漫画家

（五十音順）

2. 内 容 : 正 賞 表彰盾
副 賞 賞金100万円

3. 贈呈式 : 日 時 平成26年2月21日（金） 午後1時15分
場 所 佐賀銀行 本店8階ロビー

以 上

本件に関するお問合せ先

一般財団法人 佐賀銀行文化財団事務局（多良）
TEL 0952(25)1620



このまちで、あなたと

佐賀銀行

えぞえ ともみ
江副 友美 様

年齢：33 歳 出身：佐賀県 現在：佐賀市在住

ジャンル：声楽家（ソプラノ）

1. 経歴

1980 年 佐賀市に生まれる

1999 年 佐賀女子高校音楽科卒業

2002 年 武蔵野音楽大学声楽科卒業 大学卒業後、イタリア留学

2009 年 ミラノ・ヴェルディ国立音楽院で声楽を学び、ディプロマ（卒業）を取得
帰国後は、主に佐賀を拠点に活動をしている。

2011 年 CD ファーストアルバム「あふれる愛」をリリース

2012 年 コミュニティ FM「えびす FM」にてクラシック音楽番組“ベッラムジカ”のパーソナリティを務めている。

2. 主な受賞歴

2003 年 第44回佐賀県新人演奏会において佐賀銀行文化財団賞を受賞

2010 年 飯塚新人音楽コンクール入選

2012 年 NPO法人佐賀県音楽連盟賞受賞

2013 年 佐賀県音楽協会新人賞を受賞

3. ご紹介

地方で演奏活動を継続するには多くの課題がありますが、江副氏は自分の音楽性を発表・発揮できる場をどん欲なまでに開発・開拓して、客層を広げ、今日の佐賀県における若手声楽家としての地位を確固たるものに築かれています。

江副氏の音楽的な才能は、幼少の頃から開花していましたが、鍋島中学校合唱部で声楽にふれ、佐賀女子高音楽科で本格的なレッスンを受け、武蔵野音大、イタリア留学と経験を積み、入賞歴もあることから音楽的技量として一定の実力も兼ね備えています。

独唱家（ソリスト）としての活躍の他に、多くの音楽家とのコラボが江副氏の音楽性の幅を広げ、声楽の可能性をどんどん広げており、この積極性を高く評価されています。

地域での演奏会は数知れず行っており、会場の大小、聴衆の多い少ないに関係なく、自分を必要としている「場」があれば、進んで演奏を披露されています。会場や聴衆を選ぶ演奏家が多い中、この柔軟な発想は高く評価できます。

2013年の活動をみると昨年よりさらに活動の場を広げ、着実に声楽家としての実力向上と資質の成長をみることが出来ます。

これまでの活動の幅の広さと深さ、これからの躍進の可能性は、新人賞に十分に値するところです。



江副 友美 様
声楽家（ソプラノ）



**にえだ のりこ 様
仁戸田 典子 様**

年齢：27 歳 出身：佐賀県 現在：東京都在住

ジャンル：洋画家

1. 経歴

1986 年 唐津市に生まれる

2009 年 佐賀大学文化教育学部美術・工芸課程卒業

2011 年 佐賀大学大学院教育研究科修了

2. 主な受賞歴

2004 年「九州青年美術公募展」 富山特励賞（4 席）

2006 年「第 89 回佐賀美協展」 高柳種行賞

2008 年「第 91 回佐賀美協展」 美協賞（部門第 1 席）《共存の大地》

2010 年「第 93 回佐賀美協展」 美協賞（部門第 1 席）《くりかえしの四つの壺》

2010 年「第 45 回昭和会展」（日動画廊主催） 昭和会賞（最高賞）《十をめぐる旅》

2010 年「第 1 回 GIRLS!? 現代を彩る新進気鋭の女流作家たち」（日動画廊）

2011 年「第 2 回 GIRLS!? 現代を彩る新進気鋭の女流作家たち」（日動画廊）

2013 年「アートフェア東京（東京国際フォーラム）」日動画廊ブース 30 点

2013 年「第 3 回 GIRLS!? 現代を彩る新進気鋭の女流作家たち」（日動画廊）

2013 年「アート台北 2013(台北ワールドトレードセンターホール 1、ブース B11)」

3. ご紹介

2010 年に若手芸術家の登竜門とされる昭和会展で最高賞を受賞し、一躍全国的な注目を浴びます。昭和会展は日動画廊が主催し、新進気鋭の美術家の発掘・育成を目指した推薦公募制の展覧会であり、同年、優秀賞を受賞したのが彫刻の白石恵里氏（21 年度 19 回新人賞）でした。ともに佐賀大学大学院在学中のことであり、この点でも話題となりました。

高校のとき美術部に所属、公募展に出品し受賞します。大学時代は佐賀美協展で部門第 1 席の美協賞を 2 回受賞する一方、先の昭和会展での最高賞の受賞となり、その後も日動画廊が選ぶ新進気鋭の女流画家の有力な一人としてたびたび紹介されるとともに、2013 年 6 月号の雑誌『美術の窓』や他の美術雑誌の特集では、「注目の若手作家たち」の一人に選ばれています。

作品の内容は、人、動物、異形の生物がうごめく幻想的な世界を、豊富なイメージによって寓話的に描かれます。絵巻物（とくに地獄絵図）など日本の伝統的な絵画に潜むユニークで空想的世界観にも通じるものが感じられます。

今日的なさまざまな問題を寓話的に表現するには、現代社会に対する強い関心と歴史と未来についての洞察が必要となると思われますが、現在、東京という寓話的表現には事欠かない場所に活動の場を移したことによって、今後さらなる表現力の深まりと、洋画家としての飛躍が期待されます。



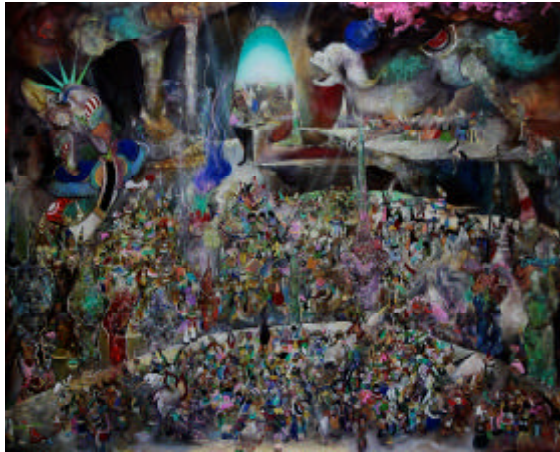
仁戸田 典子 様
洋画家



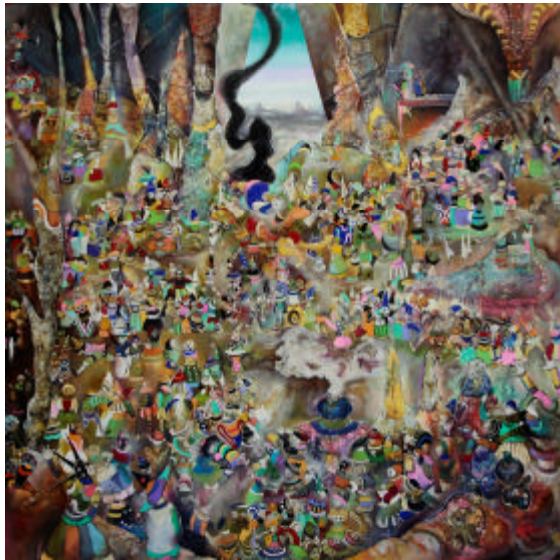
「十をめぐる旅」
2010 年「第 45 回昭和会展」昭和会賞
116.7cm×116.7cm



「始原に連なり、無限へ駆ける」
2013 年「アートフェア東京 2013 出品」
145.5cm×291.0cm



「時を紡ぐものたち」
2013 年「アート台北 2013 出品」
130.3cm×162.0cm



「時の器」
2013 年「アート台北 2013 出品」
162.0cm×162.0cm

はら やすひさ
原 泰久 様

年齢：38 歳 出身：佐賀県 現在：東京都在住

ジャンル：漫画家

1. 経歴

- 1975 年 基山町に生まれる
- 1997 年 九州芸術工科大（現・九州大芸術工学部）卒業
- 1999 年 九州芸術工科大学院修士課程終了
IT 企業勤務の傍ら、漫画制作活動に入る
- 2003 年 青年漫画誌「週刊ヤングジャンプ」増刊号「漫革」Vol.36 に掲載の「金剛」
で漫画家としてデビュー
- 2005 年 漫画家・井上雄彦氏のアシスタントを務める
- 2006 年 「週刊ヤングジャンプ」9 号（集英社）から『キングダム』連載開始
- 2012 年 『キングダム』NHKでアニメ化

2. 主な受賞歴

- 2003 年 第 23 回MANGAグランプリにて「覇と仙」が奨励賞受賞
- 2013 年 第 17 回手塚治虫文化賞（朝日新聞社主催）のマンガ大賞を受賞
基山町町民栄誉賞受賞

3. ご紹介

原氏は漫画家として活動。歴史に対する造詣に裏打ちされた独創的な世界観をベースとした作風で、既に幅広い人気を得ておられます。

大卒後、システムエンジニアとして勤務しながら、歴史物のストーリー漫画を制作。

2003 年、第 23 回MANGAグランプリで奨励賞受賞。同年、青年漫画誌「週刊ヤングジャンプ」増刊号に掲載された「金剛」で漫画家としてデビュー。その後、いくつかの歴史物を掲載。安定した力量が認められ、青年漫画誌「週刊ヤングジャンプ」で『キングダム』の連載が決定。連載にあたり、プロの制作プロセスを学ぶため、「バガボンド」「スラムダンク」の人気漫画家・井上雄彦氏のアシスタントを 4 ヶ月務められました。

『キングダム』は中国の春秋戦国時代を舞台にした壮大な物語。大將軍を目指す少年・信と、後に始皇帝となる秦王・エイ政の野望と活躍を描いています。単行本は現在 32 巻まで発刊、累計 800 万部を売り上げています。2012 年からNHKでアニメ放送開始。既に高い評価を受けておられ、将来性豊かな漫画家として、活躍が期待されています。



原 泰久 様
漫画家



ヤングジャンプ
コミックス1巻



ヤングジャンプ
コミックス2巻



ヤングジャンプ
コミックス3巻



ヤングジャンプ
コミックス30巻



ヤングジャンプ
コミックス31巻



ヤングジャンプ
コミックス32巻